独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	UUUM株式会社	コード	3990
提出日	2024/12/10	異動（予定）日	2024/12/27
独立役員届出書の提出理由	．独立役員の属性・選任理由の説明に変更があったため		
□	独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）		

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	長南　伸明	社外取締役	○						△							○		有
2	河島 勇太	社外取締役									○							
3	一木　裕佳	社外取締役	○													○		有
4																		

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1	株式会社スタジオアタオの取締役であります。同社は当社の取引先ですが、同社との取引実績は、当社の当期決算における売上高の0.1%未満であり僅少であります。また、以前所属していた新日本有限責任監査法人（現EY新日本有限責任監査法人）との間に、当社は取引関係がありますが、同氏は同監査法人退職後3年以上経過しております。その他の兼職先と当社との間には特別の関係はありません。	会計士としての経験、他のベンチャー企業の取締役としての豊富な経験や幅広い見識を有していることから、社外取締役に選任しております。左記のとおり、株式会社東京証券取引所の定める独立性の基準に照らしても、一般株主との利益相反が生じるおそれがないため、同氏を独立役員として指定したものであります。
2	弁護士法人森・濱田松本法律事務所パートナー弁護士のパートナーであり、当社と同法律事務所との間には顧問契約がありますが、同氏は、当社の委任案件には一切関与しておらず、同氏と当社との間には特別な利害関係はありません。	弁護士として企業に関する法務、特にコーホレートガバナンスに精通し、企業経営を統治する十分な見識を有しており、それらに基づき、当社の経営の監視を客観的に行なって頂くことで、コーポーレートガバナンスの一層の強化を図ることができると判断し、社外取締役に選任しております。
3	株式会社日経BP総合研究所人的資本経営フェローであります。同氏と当社との間には特別な利害関係はありません。	エンターテイメントビジネスにおけるマネジメント経験を持ち、全社的なサステナビリティの浸透を強力に推進してきた実績を有していることから、社外取締役に選任しております。 左記のとおり、株式会社東京証券取引所の定める独立性の基準に照らしても、一般株主との利益相反が生じるおそれがないため、同氏を独立役員として指定したものであります。
4		

4．補足説明

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　　a.　上場会社又はその子会社の業務執行者
　　b.　上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　　c.　上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　　d.　上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　　e.　上場会社の兄弟会社の業務執行者
　　f.　上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　　g.　上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　　h.　上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　　i.　上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　　j.　上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　　k.　社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　　l.　上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。